

出雲環境センターで製造するコンポスト（肥料）について

1 コンポストの製造について

平成 16 年 4 月に出雲環境センターの稼働を始めて以来、し尿処理の過程で生成される脱水汚泥と給食センターから搬入される食べ残しをコンポスト（肥料）として再生し、「出雲ゆうきコンポ」の名称で市民の皆様に広く利用いただいています。

しかし、堆肥化設備の老朽化により、設備の延命化工事や定期整備に多額の費用を要するため、平成 31 年度末をもってコンポストの製造を中止します。

コンポストの製造原料である脱水汚泥等は、平成 32 年度（2020）から民間業者へ処理を委託し、堆肥化することにより、引き続きリサイクル推進を図る予定です。

このことにより処理委託料が掛かりますが、設備延命化工事の取りやめ等により、5 年間で約 2 億円の経費削減になります。

2 支所でのコンポスト販売について

支所の行政センターへの移行に伴い、環境関係業務は本庁で行うこととなったため、平田支所及び斐川支所で行っていたコンポストの販売を、平成 31 年 3 月末をもって取りやめ、出雲環境センターのみでの販売とします。

なお、平成 30 年 8 月中旬から、両支所での購入者に対し、チラシや出雲環境センターまでの経路図を渡して周知を図っています。

【参考】平成 29 年度出雲ゆうきコンポ生産・販売実績

※販売価格：102 円／袋（15kg）

単位：袋

生産数	販売数				無料配布	合計	売払い収入 (円)
	出雲環境 センター	平田支所	斐川支所	計			
28,937	17,883 (65%)	6,405 (23%)	3,389 (12%)	27,677	55	27,732	2,823,054